

謝 辞

本研究の推進並びに本報告書をまとめるにあたって、多くの関係者の皆様方にご協力をいただいたことに対し、感謝申し上げます。特に、研究推進にあたっての示唆や情報提供、ご報告をいただいた研究協力者、研究協力機関の皆様、子どもたち、保護者、教育委員会の皆様に重ねて御礼申し上げます。また、ご多用の時期にもかかわらず、調査にご協力いただきました肢体不自由特別支援学級の小学校及び中学校の先生方、教育委員会の皆様にも、深く感謝申し上げます次第です。

本研究を通して、小・中学校に在籍する肢体不自由のある児童生徒への適切な指導のため、当該児童生徒を担当される教職員によるセンター的機能の活用に焦点を当て、小・中学校側の活用及び特別支援学校側の支援の在り方について検討し、併せて具体的な事例の紹介や今後の方向性の提案をさせていただきました。

本研究で得られた成果は、肢体不自由のある児童生徒が在籍する小・中学校及び特別支援学校（肢体不自由）の教職員の皆様による実践の改善充実、及び設置者等による施策推進の参考資料としていただければ幸いです。

最後に、本報告書をご覧いただき、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸甚に存じます。

研究代表者

教育研修・事業部 主任研究員

徳永 亜希雄

専門研究B

**小・中学校に在籍する肢体不自由児の指導のための
特別支援学校のセンター的機能の活用に関する研究**

—小・中学校側のニーズを踏まえて—

平成 26年～平成 27年度

研究成果報告書

研究代表者 徳永 亜希雄

平成28年3月

著作 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

発行 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

〒 239-8585

神奈川県横須賀市野比 5丁目 1 番 1 号

TEL : 046-839-6803

FAX : 046-839-6918

<http://www.nise.go.jp>

